

毎週最新の出版情報が満載！（毎週月曜日発行）

今週の総合ベスト10

1	小学館	俺つま 2	おろのきよたけ	¥1,080	↑
2	KADOKAWA	検事の信義	柚月裕子	¥1,620	↑
3	宝島社	樹木希林120の遺言	樹木希林	¥1,296	↑
4	文藝春秋	そして、パトンは渡された	瀬尾まに	¥1,728	↑
5	小学館	70歳のたしなみ	坂東眞理子	¥1,188	↓
6	講談社	きのう食べた？〜おさんの簡単レシピ〜	講談社	¥1,512	↑
7	文藝春秋	百花	川村拓気	¥1,620	↓
8	KADOKAWA	世界 美味い手抜きごはん	はなべがらす	¥1,404	NEW
9	講談社	友情 2 平穏を忘れない	山中伸弥	¥1,512	NEW
10	KADOKAWA	ウチら揃って永遠のファンエイ	kerrio	¥1,296	NEW

5/27~6/2

今週のPICK UP

ノーサイド・ゲーム



著者: 池井戸 潤 税込価格: ¥1,728 (本体: ¥1,600)
 出版社: ダイアモンド社 サイズ: 19cm/406p
 発行年月: 2019.6 ISBN: 978-4-478-10837-6
 ■内容■池井戸潤最新作！ドラマ「ノーサイド・ゲーム」(TBS日曜劇場)の原作。経営戦略室から左遷された男が挑む一。低迷ラグビー部を“経済的に”立て直せ！
 ■著者■(池井戸潤)1963年岐阜県生まれ。慶應義塾大学卒。「果つる底なき」で江戸川乱歩賞、「鉄の骨」で吉川英治文学新人賞、「下町ロケット」で直木賞を受賞。

皇室読書教育の祖 80年振りの復刊！！



かみさまのおはなし
 著者: 藤田 ミツ(原作), 渡邊 みどり(復刻提案)
 税込価格: ¥1,944 (本体: 1,800)
 出版社: 講談社 サイズ: 22cm/238p
 発行年月: 2019.5 ISBN: 978-4-06-515405-2
 ■内容■神さまたちは、どうやって日本の国をつつたのでしょうか。幼稚園経営者だった藤田ミツが子どもたちに日本の神話に親しんでもらうために「古事記」をやさしく書きかえた「カミサマノオハナシ」を元にした本。



日本の神様図鑑
 著者: 大塚 和彦 税込価格: ¥1,296 (本体: ¥1,200)
 出版社: 新星出版社 サイズ: 19cm/159p
 発行年月: 2019.3 ISBN: 978-4-405-07292-3
 ■内容■暮らしの中で神様の助けが借りられるよう、神様のことをもっと知りたい！という人のための本。「古事記」や「祝詞」などのバックグラウンドとともに、日本の神様の世界を、イラストを交えて楽しく紹介。



鬼とはなにか
 著者: 戸矢 学 税込価格: ¥1,998 (本体: ¥1,850)
 出版社: 河出書房新社 サイズ: 20cm/185p
 発行年月: 2019.5 ISBN: 978-4-309-22770-2
 ■内容■はたしてその正体は、まつろわぬ民であったのか、それともより古い神＝縄文神なのか。鬼を神との対、怨霊との関連、山谷に駆逐された人びと、鬼門という角度などから本質的に考察し、日本人の信仰心の原像に迫る。



今週のお薦めの新刊



キャバレー

著者: ビートたけし 税込価格: ¥1,566 (本体: ¥1,450)
 出版社: 文藝春秋 サイズ: 20cm/188p
 発行年月: 2019.5 ISBN: 978-4-16-391025-3
 ■内容■駆け出し芸人・綾小路きみまろは、酔っ払い相手の漫談から、いつか売れる日を夢見ながら…。70年代に花開いたキャバレーを舞台に綴る、笑いと哀愁とノスタルジー溢れる長編小説。
 ■著者■(ビートたけし)1947年東京都生まれ。「その男、凶暴につき」で映画監督デビュー。著書に「ゴンちゃん、またね」等。



コイコワレ

著者: 乾 ルカ 税込価格: ¥1,836 (本体: ¥1,700)
 出版社: 中央公論新社 サイズ: 20cm/307p
 発行年月: 2019.6 ISBN: 978-4-12-005198-2
 ■内容■太平洋戦争末期、東京から東北へ集団疎開してきた小学生たち。青い目を持つ少女・清子と、捨て子で疎開先の寺の養女・リツはお互いを嫌悪するが…。競作企画「螺旋プロジェクト」の昭和前期編。
 ■著者■(乾ルカ)1970年北海道生まれ。著書に「あの日にかえりたい」「メグル」「てふてふ荘へようこそ」など。



ライフ

著者: 小野寺 史宜 税込価格: ¥1,728 (本体: ¥1,600)
 出版社: ポプラ社 サイズ: 20cm/284p
 発行年月: 2019.5 ISBN: 978-4-591-16290-3
 ■内容■気楽なアパート暮らしをしていた幹太。あけっぴろげな隣人から頼りにされていくうち、自分の中で押し殺してきた「願い」に気づき…。ひとりで生きられればいいと思っていた青年が、新たな一歩を踏み出すまでを描いた青春小説。
 ■著者■(小野寺史宜)千葉県生まれ。「裏へ走り蹴り込め」でオール讀物新人賞、「ROCKER」でポプラ社小説大賞優秀賞を受賞。ほかの著書に「夜の側に立つ」など。



高校サッカーボーイズU-18

著者: はらだ みずき 税込価格: ¥1,620 (本体: ¥1,500)
 出版社: KADOKAWA サイズ: 19cm/328p
 発行年月: 2019.5 ISBN: 978-4-04-107217-2
 ■内容■高校3年生の遼介は、サッカー部内のAチームに昇格を果たすものの、試合に出場するチャンスをつかめずにいた。高校総体を区切り、引退か、最後まで続けるのか、決断を迫られ…。
 ■著者■(はらだみずき)千葉県生まれ。著書に「サッカーボーイズ」シリーズ、「高校サッカーボーイズ」シリーズ、「最近、空を見上げていない」など。



はい！こちら子ども記者相談室デス！

著者: かめおか子ども新聞(著), ヨシタケシンスケ(イラスト)
 税込価格: ¥1,080 (本体: ¥1,000)
 出版社: 新潮社 サイズ: 19cm/127p
 発行年月: 2019.5 ISBN: 978-4-10-352631-5
 ■内容■子どもが書いて大人が読む月刊紙「かめおか子ども新聞」の相談コーナーをまとめた本。「夫婦の「愛」ってなんでしょう」「不景気、災害多発…将来が不安です」といった大人の悩みを、子ども記者がズバツと解決する。



本当の「頭のよさ」ってなんだろう？

著者: 齋藤 孝 税込価格: ¥1,404 (本体: ¥1,300)
 出版社: 誠文堂新光社 サイズ: 18cm/222p
 発行年月: 2019.6 ISBN: 978-4-416-61932-2
 ■内容■「頭がいい」とは脳の「状態」。頭のはたらきのいい状態のときは、目の前の問題が簡単に解決できるし、未来を楽しく創り出していくことができる。頭のいい状態を増やし、現実を変える力を手に入れる方法を詳しく解説する。
 ■著者■(齋藤孝)1960年静岡県生まれ。明治大学文学部教授。専門は教育学、身体論、コミュニケーション技法。「声に出して読みたい日本語」で毎日出版文化賞特別賞を受賞。